

お茶会だより 6月号

矢島保育園R5.7.5(水)

床の間

・掛け軸 ~ 「鮎」

・香合 ~ 「唐傘」



6月のお茶会は茶花を生けました。いつもと違う茶室を見てとても楽しみにしていた子ども達。植田先生のお手本を見た後、「自由に自分の好きなお花を選んで茶花を生けましょう」という言葉にお花や花器を見てじっくりと考えながら選ぶ子や「これ！」という直感でさっと選ぶ子と様々でした。いざ「お花を生け始めるとお花を入れたら、出したらしつぱから「難しいな〜」「こんな感じかな〜」と真剣に取り組んでいました。そして出来上がった茶花を一人一人植田先生から見てもらった姿は緊張感でいっぱい。「大人では思いつかないようなお花がきれいに食卓に飾られました。お家でやってみてください」とほめていた子ども達。沢山の種類のなかから花器に合ったお花を選ぶのは難しいことですが子ども達は感性豊かに自分に合ったお花を生けることが出来、どの木一つとして同じものはなく、一人一人の個性あふれるすてきな茶花展となりました。

次回場所は変えて「総合案内所」でのお茶会となります。姿勢や指先を伸ばして基本を振り返りながら練習を重ねていきたいと思っています。



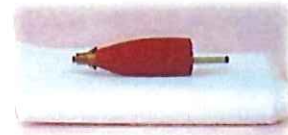
【今月の床の間】



《掛け軸》「鮎」



《香合》「唐傘」



今月の床の間には、「鮎」の掛け軸と「唐傘」の香合。
「鮎のように生き生きとしたお花を生けてみましょう」と
植田先生も子ども達の茶花を楽しみに準備してくれました。

【お稽古の様子】

選んだ花器の大きさに合わせて
お花を選んでください。



私は、これに決めた！



お花が沢山あるから迷って
しまうね～。



ここをもう少し切ったらきれい
になるかな～。



この花のいいね～！



すてきに生けることが
出来ましたね！



一人一人の個性輝く！
ぞう組 茶花展



ぞう組 茶花作品展

ぞう組 茶花 (6月 お茶会)

R5. 6. 19

当日は、3名欠席のため、17名の子ども達が茶花を生けました。
一人一人が、お花や花器をじっくりと選びながら、それぞれに思いを込めた素敵な作品になりました。



《さとう りこ》



《いず まりか》



《みうら ゆか》



《とよしま にいな》



《とよしま そうま》



《みうら まき》



《はたざわ えいと》



《さとう こうま》



《さとう ひより》



《やましな しおり》



《つちだ らん》



《さとう こはる》



《しばた じん》



《ながはま りくと》



《さとう おうぎ》



《ふじわら あきと》



《おの まさき》